

キャンドルライトフォーディングが開催されました

2023年11月15日(金)に、第21回キャンドルライトフォーディングが開催されました。キャンドルライトフォーディングとは、ナイチンゲール像からの灯りを教員から託された、学生一人一人が看護師への道を歩んでいくことを決意する行事です。

私たちはキャンドルライトフォーディングにおいて、これからの学校生活や実習でどのような姿勢や気持ちで学んでいくのかを次のように誓いました。

「私たちは、思いやりと優しさの気持ちを忘れず、患者さんのことを第一に考え、よき理解者となれる看護師を目指します。そのために、患者さん一人一人に合った最善の看護を提供できるように技術・知識を磨き続け、誠実な姿勢で患者さんに向き合います。これからも23期生全員で協力し、常に向上心を持って学び続けることを誓います。」

目指したい看護師像に近づくために、常に患者さんの気持ちを考え、先生方や友人と信頼関係を築くために報告、連絡、相談を心掛け、解剖生理や病態についての知識や看護の技術を磨くために、自主的な勉強と練習を頑張りたいと強く思いました。

これから初めての実習が始まります。緊張や、不安、患者さんと関われることへの喜びがありますが、この誓いの言葉を常に意識し患者さんやその家族のことを第一に考え、実習に挑みたいです。また、実習ができ、多くのことを学べる環境やご指導していただく指導者の方、教職員の方々への感謝の気持ちを忘れずに、日々精進していきます。

最後になりますが、開催にあたり協力していただいた教職員、在校生、保護者の皆様に感謝いたします。





約3年ぶりに壇上に立ち、誓いの言葉を言いました。



北海道医療センター附属札幌看護学校
1年広報委員